



9月の園だより

平成28年9月 須佐保育園



- 2日 お店屋さんごっこ
- 6日 避難訓練
- 9日 年長児の敬老会
- 28日 誕生会



日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも早くなってきました。今年はいつもよりも短い水遊びとなりましたが、こんがり焼けた子どもたちを見ると、夏を十分に満喫できたのではないかと感じています。

今月は夏の疲れがでやすい時期ですので活動と休息のバランスをしっかりととりながら、室内での遊びも工夫し、戸外では散歩にでかけたり、木の葉の色づきや虫たちの声に耳を傾けて、秋の自然を感じられるような保育をしていきたいと思っています。



9月うまれのおともだち



個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。



一名月や～、ああ名月や～

旧暦の8月15日は十五夜。この日の月は「中秋の名月」として知られています。中秋の名月の由来は、稲の豊作を祈る祭りを行ったことが始まりとされていますが、実際には正確な起源は分かっていないそうです。今年の中秋の名月は、9月15日。ぜひご家族で普段じっくりと見る機会のないお月様をのんびりと鑑賞し、家族団らんのひとときを過ごしてみてもいいのではないでしょうか。



～相談・苦情受付について～

お尋ね、お気づきの点がありましたらご遠慮なくお知らせください。
8月の申し出は、ありませんでした。

つくし組 (0歳児)

少しずつ、色々な表現ができるようになってきました。朝の歌の時は、それぞれに体を横に揺らしたり、手をバタバタさせ体でリズムをとっているようです。歌の後には、それぞれの名前カードを見せながら名前を呼んでいます。大きい子は自分のカードを指差しながら「ハイ！」と手を挙げたり小さい子もお名前カードをつかみ、笑顔で返事を返してくれるようになりました。
いろいろな場面で、できるようになったことをその都度、褒めるようにしながら意欲を持たせ、喜びを感じられるようにしていきたいと思っています。



すみれ組 (1歳児)

新しいお友達が仲間入りしてにぎやかになったすみれ組の子どもたちは、少しずつ言葉がでてきました。まだ話す言葉は少ないですが、わかる言葉は増えているようです。絵本の読み聞かせでは「シー」と言っては口元に手を持っていき、静かにしましょうと動作をして絵本の読み聞かせを待ったり、語尾の言葉がでてきます。言葉が伝わる嬉しさを感じられる経験を大事にしていきたいと思っています。
今月は遊戯室を利用して、リズム遊びやマット遊びなど体を動かしていきたいと思っています。



なのはな組 (2歳児)

大好きな水遊びを十分に楽しむことができました。ペットボトルの水鉄砲でお化けの的をめがけて1人1人が必死になって水を飛ばしました。的が破れてくると「お化けさんかわいそうだからやめよう」という声も聞かれ、ほかの子も水をかけるのを止めました。子ども達の優しさを感じ、とても嬉しくなりました。
今月は、運動遊びなど体を動かす遊びを多く取り入れながら、友達との関わりを深めていけたらと思います。



もも組 (3歳児)

お遊戯室にトイレと手洗い場が完成しました。今まで不便なこともあったので、より生活しやすくなっています。
先月は、色々な素材や用具を使ってお店屋さんの品物作りをしてきました。「今日は何を作る？」と子ども達も楽しみにしていて、品物が増えていくのが嬉しいようです。お店屋さんごっこへの期待も膨らんでいます。
今月は、運動遊びで体を動かしたり、お散歩にも行けたらいいなと思っています。



さくら組 (4・5歳児)

さくら組ではもうすぐ開店するお店屋さんごっこに向けて品物づくりに大忙しの子どもたちです。話し合いでは「お弁当屋さん」「時計屋さん？」「お菓子屋さん～ん」「じゃあチョコレートもつくらんば！」など思い思いに発言し、盛り上がっていました。作り始めるとなかなか思うように作れず難しさを感じたり、「かわいい～」「これは売れるやろね」と自信满满だったりする子どもたち。また、年長さんが作ってみて、年中さんに作り方を教えたり、一緒に協力して作ったりしながらお店屋さんへのイメージも膨らみ、気持ちも高まっています。当日はどんなお店屋さんになるのか楽しみです。
来月はゲーム遊びなど体を動かしながら協力したり、工夫したりとみんなで遊びを楽しんでいきたいと思っています。

